



# Flash News

フラッシュ ニュース

第130号

4月8日

総務チーム

## 平成26年度 三重大学入学式

講堂において標記式典が挙行政され、新たに大学院生443人、学部生1,443人が本学の学生となりました。内田淳正学長から新入生に向けて「これから様々な体験を通して三重大学や三重県のことを知ってください。充実した大学生活を送り、心豊かな人になってほしい」と激励の言葉があり、新入生総代の中平奈菜さんから「今日、地域、世界に関わらず人と人との繋がりが重要。その一部となり活躍できることを目指し、三重大学で多くのことを学んでいきたい」と答辞がありました。



4月15日

施設チーム

## レーモンドホール リニューアルセレモニー

本学南門付近にある「三重大学レーモンドホール」耐震改修工事の竣工記念式典が挙行政されました。同ホールは建築家アントニン・レーモンドによって設計された、戦後日本における木造モダニズム建築の出発点とも言える建物で、国の登録有形文化財として登録されています。オープニングでは、内田学長から「大学の教職員や学生の学内展示施設として利用するだけではなく、地域の人々や県総合博物館など、コミュニティーと一緒に発展していけるホールにしていきたい」と開会の挨拶があり、その後、テープカットが行われました。工学部の菅原

洋一教授によるレーモンドホールの解説やヴァイオリンとハープの二重奏が行われた後、来場者にチェンミ・コーヒーが振る舞われました。



4月18日

地域圏防災・減災研究センター

## 三重県・三重大学 みえ防災・減災センター開所式

社会連携研究センターにおいて標記開所式が挙行政されました。本センターは、防災活動拠点として三重県と共同で設置したもので、鈴木英敬三重県知事から「政策と学術的な知見を組み合わせ、県民の命を守るために全力を尽くす」と、内田学長から「行政と一体となった訓練や研究体制など、新たな展開が始まることを祈念し、今後のセンターの発展を願っている」と挨拶がありました。また、センター長の吉岡 基理事(研究・情報担当)は「既存の災害対策に加え、住民、地域、企業、NPOと協力していきたい。万が一のときに『センターがあって良かった』と思えるような場所にしたい」と抱負を述べました。大学と県が一体となった防災組織は全国初の取り組みであり、今後は防災人材の育成や市町・大学・企業を結び付ける「防災ハブ」としての機能などを発揮し、三重県の防災・減災に貢献することが大いに期待されます。



3月29日/伊賀研究拠点

### 第9回こども大学

伊賀市のゆめテクノ伊賀において、小学生対象の標記イベントが開催され、参加した60人の子ども達は入浴剤や竹あんどんづくりなどの体験学習を楽しみました。



4月2日/生協

### 記者会見「三重大の新ブランド商品『三重大学[欧風]ジビエカレー』の誕生」

本学と三重県獣害対策課、県内企業のヤマモリ(株)の連携により、三重県で捕獲されたシカ肉を利用した新ブランド商品『三重大学[欧風]ジビエカレー』の完成を発表しました。



4日/国際環境教育研究センター

### 天津師範大学(中国)留学生への自転車譲渡会

環境ISO学生委員会が3R活動の一環として修理した放置自転車を、今年4月にダブル・ディグリー制度により来学した天津師範大学留学生(学生19人と教員1人)に譲渡しました。



11日/生物資源学部

### マリンフードイノベーション創発ユニット構築プロジェクト・キックオフイベント「食のアカデミーセミナー in TOBA」

鳥羽国際ホテルにおいて、三重県の新たな水産業と水産食品業の創生を目指し、次代を担う学内外の人材育成を目的とする標記プロジェクトのキックオフイベントが行われました。



12日/人文学部

### 伊賀連携フィールド2014年度前期市民講座(第1回)

伊賀市のハイトピア伊賀において、人文学部の山田雄司教授による「大正時代の忍者研究」と題した講演が行われ、受講者から「忍術研究の変遷がよくわかった」と感想がありました。



16日/学生サービスチーム

### 第一体育練習場竣工式

第一体育館東側に整備された第一体育練習場の竣工式が挙行されました。今後は多くのクラブ・サークルの利用が予定されています。



16日/生物資源学部

### 平成26年度DD(ダブル・ディグリー)プログラム開講式

新しく本学の一人となった、インドネシアのパジャジャラン大学からの修士課程学生3人に対して、後藤研究科長から祝辞がありました。



17日/人事チーム

### 初任者接遇研修

新任職員21人が言葉遣いから電話対応・来客対応など基本的なマナーについての講義および実習に真剣な面持ちで臨みました。



22日(上級)、25日(初級)/就職支援チーム

### キャリア・ピアサポーター認定式

学生が学生の生活や修学を支援する標記資格の認定式が行われ、6人が上級、61人が初級資格を取得し、内田学長、後藤太郎学生総合支援センター長から認定証が手渡されました。



上級認定式の様子

## ご報告

- 3/27 研究の不正防止、研究費の適正な使用や情報の取扱いなどについて理解を深めることを目的に、第3回三重大学における研究に関する研修会が地域イノベーション研究開発拠点内のホールを会場として学内の教職員、大学院生らを対象に行われました。(研究支援チーム)
- 3/28 平成25年度第2回三重CST認定証授与式が学長室において行われ、養成プログラムを修了した13人のうち11人(現職の教員9人、4月からの新任教員1人、教員を目指す大学院生1人)に、内田学長から認定証が授与されました。(教育学部)
- 3/31 「まわれ!!!リユースプラザin三重大2013」の譲渡式が行われ、主に卒業生から回収した約90台の家電製品が新生へ譲渡されました。(国際環境教育研究センター)
- 4/1 平成26年度三重大学新規採用職員辞令交付式が行われました。(人事チーム)
- 4/22 三重テレビ放送「きらめき☆三重大」第1回「三重大学ミュージアム構想」が放送され、朴 恵淑理事(企画・評価・環境担当)、工学部の菅原洋一教授、学生リポーターの上谷太志さんが出演しました。(総務チーム広報室)
- 4/23 ホテルグリーンパーク津において、第15回定例記者懇談会を行いました。(総務チーム広報室)